

令和元年度事業報告

〔 自 平成31年 4月 1日 〕
〔 至 令和 2年 3月31日 〕

事業概況

建築士事務所憲章にのっとり、地域に於いては常に存在価値を認識される建築士事務所として、外にあっては豊かな潤いのある環境づくりに、内にあっては絶えず無限の技術や業務の研鑽につとめ、併せて会員相互の結束を一層固め、建築文化の発展に寄与し、広く社会に貢献する活動を行った。

以上について、令和元年度事業計画に基づき次の事業を実施した。

- 1 会員・構成員の充実強化(会員増強キャンペーン)
- 2 法定講習の円滑な運営
- 3 消費者に対する建築士事務所の業務と役割に関するキャンペーン実施
- 4 告示第98号の建築士事務所業務報酬の周知・普及及び「入札における最低制限価格の設定」等の共同要望及び協会独自の要望活動の実施
- 5 各種講習会・研修会・見学会等の実施
- 6 公共団体及び関連団体との連携強化(新規に災害時の士業連携に関する取組)
- 7 建築物耐震化に関する対応(四国耐震診断評定及び県木造住宅耐震診断評価)
- 8 指定事務所登録機関としての業務の実施
- 9 青少年の建築技術に関する指導育成(愛媛県内高校生建築競技設計)
- 10 後継者育成支援事業の実施
- 11 建築士法第27条の5に基づく苦情解決業務の円滑な実施
- 12 各委員会の活性化
- 13 建築士事務所賠償責任保険の加入促進
- 14 建築 CPD 情報提供制度の活用推進(公共団体への要望等)